

## 教職員勤務時間調査の集計結果 (平成31年4月～令和元年6月)について

### 1. 平成31年4月～令和元年6月の集計

#### (1) 調査の概要

##### ア 調査期間

平成31年4月1日(月)～令和元年6月30日(日)

##### イ 調査対象

##### ○ 学校数

公立小学校	199校
公立中学校	82校
公立義務教育学校	2校
県立高等学校	43校
県立特別支援学校	9校
計	335校

##### ○ 教職員数

公立小学校(義務教育学校前期課程を含む)	3,672名
公立中学校(義務教育学校後期課程を含む)	2,013名
県立高等学校	1,820名
*全日制高等学校1,686名、定時制・通信制高等学校134名	
県立特別支援学校	733名
計	8,238名

##### ○ 職種

校長、副校長、教頭、部主事、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、実習教諭、実習助手、寄宿舎指導員、講師

\*再任用教員を含む。ただし、再任用短時間教員は除く。

\*非常勤講師を除く。

\*4月～6月の期間に、産休、育休、長期研修等で常勤をしていない者は除く。

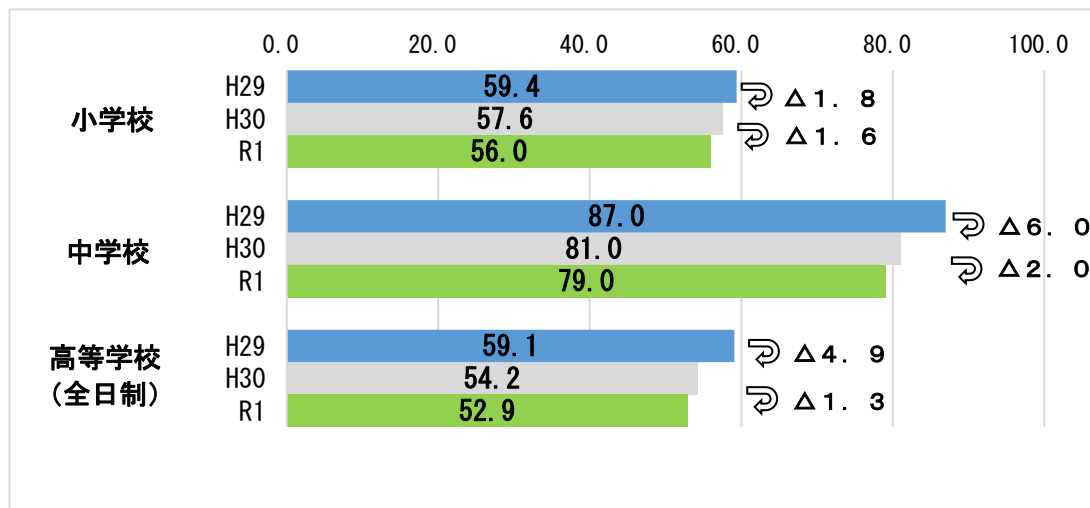
#### (2) 集計結果 ( )内は前年度同時期データ

校種・課程	時間外勤務 時間の平均 (時間/月)	教職員数 (人)	時間外勤務時間の人数分布(割合:%)				
			0~45 時間	~60 時間	~80 時間	~100 時間	100 時間超
小学校	(57.6) 56.0	3,672	(31.2) 32.8	(23.1) 25.5	(28.1) 28.6	(13.4) 10.4	(4.3) 2.7
中学校	(81.0) 79.0	2,013	(15.6) 15.9	(13.6) 12.9	(22.0) 24.5	(21.4) 22.1	(27.4) 24.6
高等学校(全日制)	(54.2) 52.9	1,686	(36.0) 38.1	(20.4) 21.1	(27.6) 27.0	(13.7) 11.5	(2.3) 2.4
高等学校(定時制・通信制)	(8.8) 10.5	134	(97.0) 95.5	(2.2) 3.7	(0.7) 0.7	(0.0) 0.0	(0.0) 0.0
特別支援学校	(32.8) 31.2	733	(72.5) 75.2	(17.0) 15.6	(9.4) 8.7	(1.2) 0.5	(0.0) 0.0

## 2. 校種別年度比較

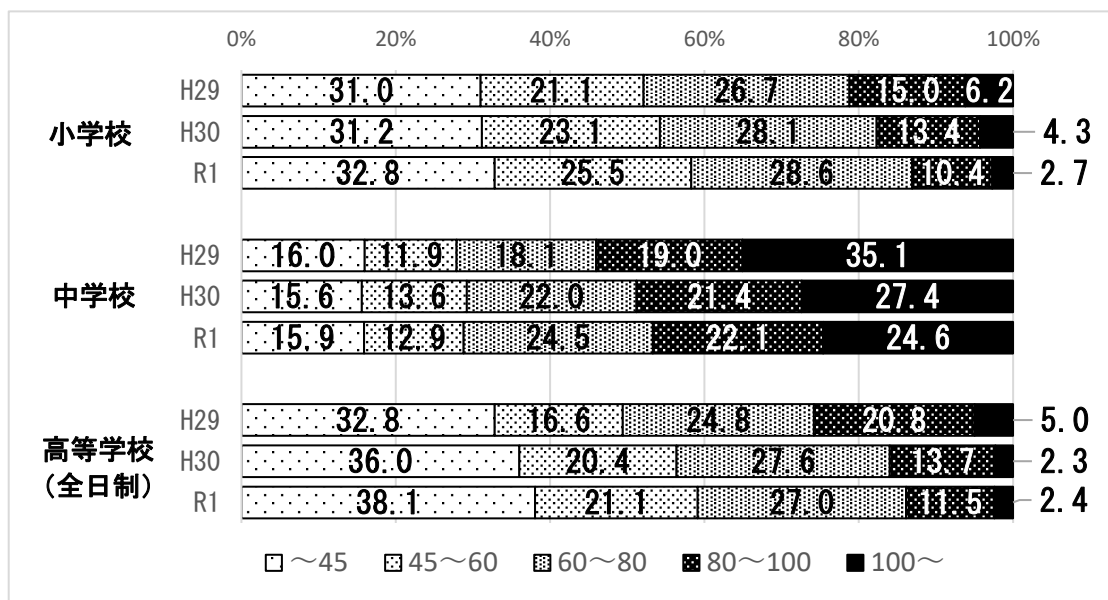
### (1) 時間外勤務時間の校種別月平均

(時間)



### (2) 時間外勤務時間の校種別人数分布

(割合)

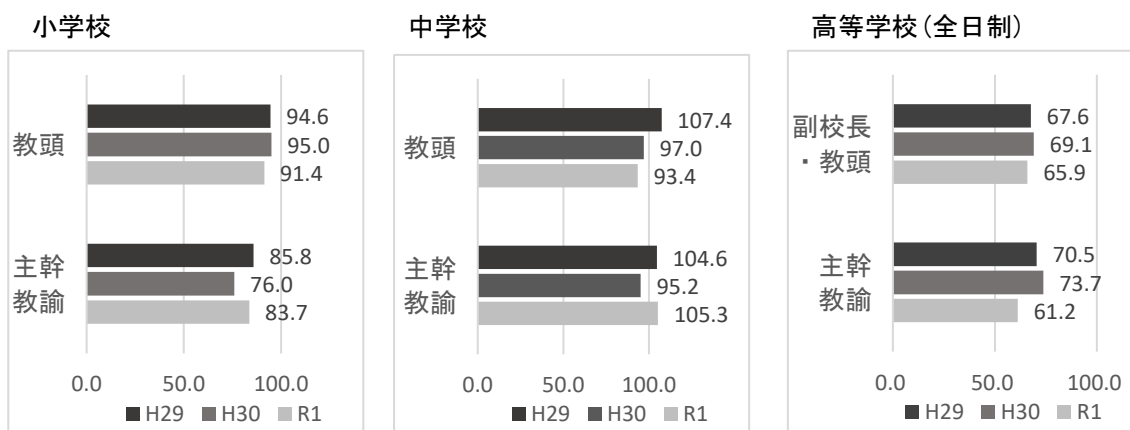


### 月80時間を超える教職員

	H29	H30	R1
●小学校	21.2%	17.7%	13.1%
●中学校	54.1%	48.8%	46.7%
●高等学校 (全日制)	25.8%	16.0%	13.9%

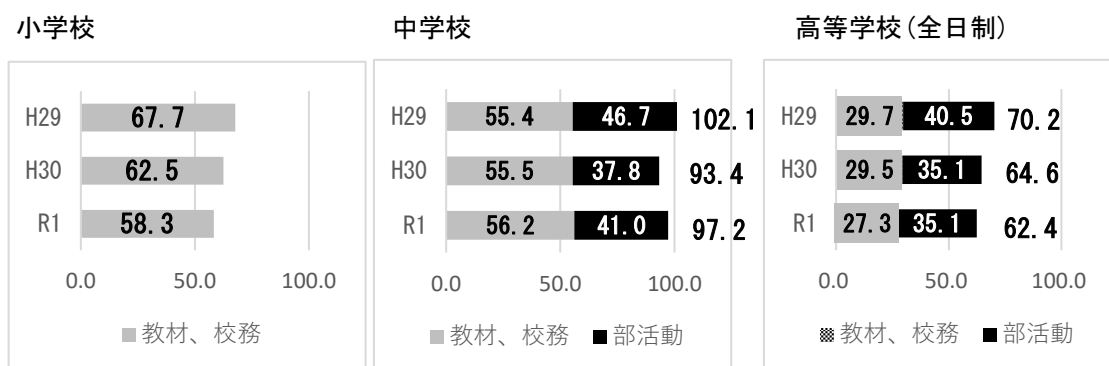
### 3. 主な項目別集計

#### (1) 副校長・教頭、主幹教諭の時間外勤務時間の月平均



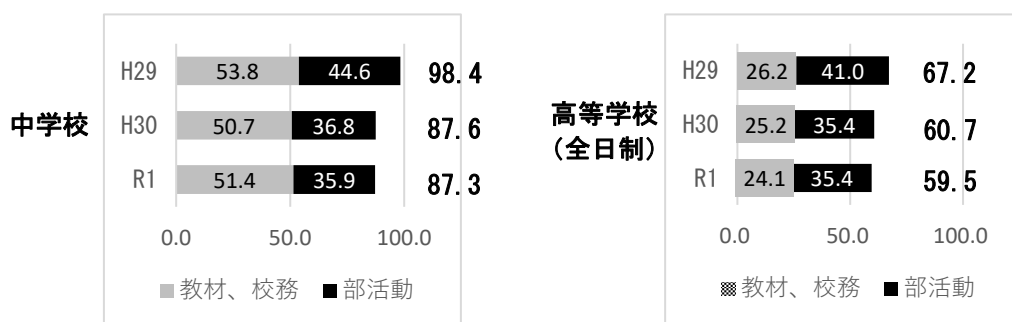
教頭については、小学校、中学校、高等学校(全日制)ともに約3.5時間の減となっているが、主幹教諭については、小学校、中学校では8~10時間の増、高等学校(全日制)では12.5時間の減と違いが見られた。(前年度比較)

#### (2) 30歳以下教職員の時間外勤務時間の月平均



時間外勤務が長くなっている30歳以下の若手教員については、小学校、高等学校(全日制)では2~4時間の減、中学校では、部活動指導時間増により3.8時間増と違いが見られた。(前年度比較)

#### (3) 運動部活動顧問の時間外勤務時間の月平均



中学校では部活動指導時間が0.9時間減少したことにより合計時間も0.3時間減少している。高等学校(全日制)では部活動指導時間の減少はなかったが合計時間は1.2時間減少している。(前年度比較)

#### 4. 項目別集計の詳細(4月～6月)

小中学校教職員については抽出調査、県立学校教職員については全数調査

公立小学校 35校(201校中)、812名 公立中学校 24校(84校中)、651名

\*義務教育学校前期課程は小学校に、後期課程は中学校を含む

各表の上段( )内は昨年同時期データ

##### (1) 職種別

###### ① 小学校

職種	(時間)		(割合)		対象人数	(時間)	
	平均	教材研究	校務分掌	部活動			80h超
校長	(53.4) 56.3	(0.2) 0.1	(53.2) 56.1	/	(8.8%) 11.8%	(0.0%) 2.9%	34
教頭	(95.0) 91.4	(3.6) 3.7	(91.4) 87.7	/	(71.4%) 68.6%	(28.6%) 31.4%	35
主幹教諭	(76.0) 83.7	(10.8) 15.1	(65.2) 68.5	/	(40.0%) 50.0%	(0.0%) 14.3%	14
指導教諭	(73.3) 63.2	(26.3) 24.4	(47.0) 38.8	/	(28.6%) 0.0%	(28.6%) 0.0%	6
教諭	(59.3) 57.7	(37.7) 36.3	(21.5) 21.3	/	(17.1%) 10.6%	(2.3%) 0.9%	584
養護教諭	(40.0) 39.1	(3.4) 1.3	(36.7) 37.8	/	(0.0%) 2.8%	(0.0%) 0.0%	36
講師	(42.9) 43.4	(31.1) 32.6	(11.9) 10.9	/	(2.6%) 5.8%	(0.0%) 1.0%	103
総計	(58.6) 56.9	(32.0) 30.9	(26.6) 26.0	/	(17.5%) 12.8%	(3.2%) 2.5%	812

○全体の時間外勤務時間は前年度と比べ減少しているが、校長、主幹教諭、講師は増加している。

○80時間を超える者の割合は前年度と比べ全体で4.7ポイント、特に教諭は6.5ポイント減少している。

○教諭と講師の時間外勤務の内容では、教材研究が校務分掌より長くなっている。(前年度同様)

###### ② 中学校

職種	(時間)		(割合)		対象人数	(時間)	
	平均	教材研究	校務分掌	部活動			80h超
校長	(54.3) 56.5	(0.0) 0.0	(54.0) 56.3	(0.3) 0.2	(8.3%) 4.2%	(0.0%) 0.0%	24
教頭	(97.0) 93.4	(3.2) 0.9	(93.4) 92.4	(0.3) 0.1	(75.0%) 70.8%	(41.7%) 33.3%	24
主幹教諭	(95.2) 105.3	(11.3) 12.1	(63.5) 68.8	(20.3) 24.4	(66.7%) 88.2%	(55.6%) 47.1%	17
指導教諭	(90.9) 80.6	(19.6) 20.3	(55.9) 44.3	(15.4) 15.9	(75.0%) 80.0%	(50.0%) 0.0%	5
教諭	(84.7) 84.2	(19.3) 18.5	(31.4) 31.5	(34.1) 34.2	(56.2%) 57.2%	(31.0%) 28.8%	507
養護教諭	(54.1) 54.9	(0.7) 2.4	(52.5) 50.3	(0.9) 2.1	(12.0%) 13.0%	(8.0%) 4.3%	23
講師	(70.8) 73.5	(24.7) 26.1	(15.9) 18.8	(30.3) 28.7	(37.5%) 37.3%	(19.6%) 17.6%	51
総計	(82.1) 82.1	(17.6) 17.0	(34.9) 35.4	(29.7) 29.7	(52.4%) 53.6%	(29.3%) 26.4%	651

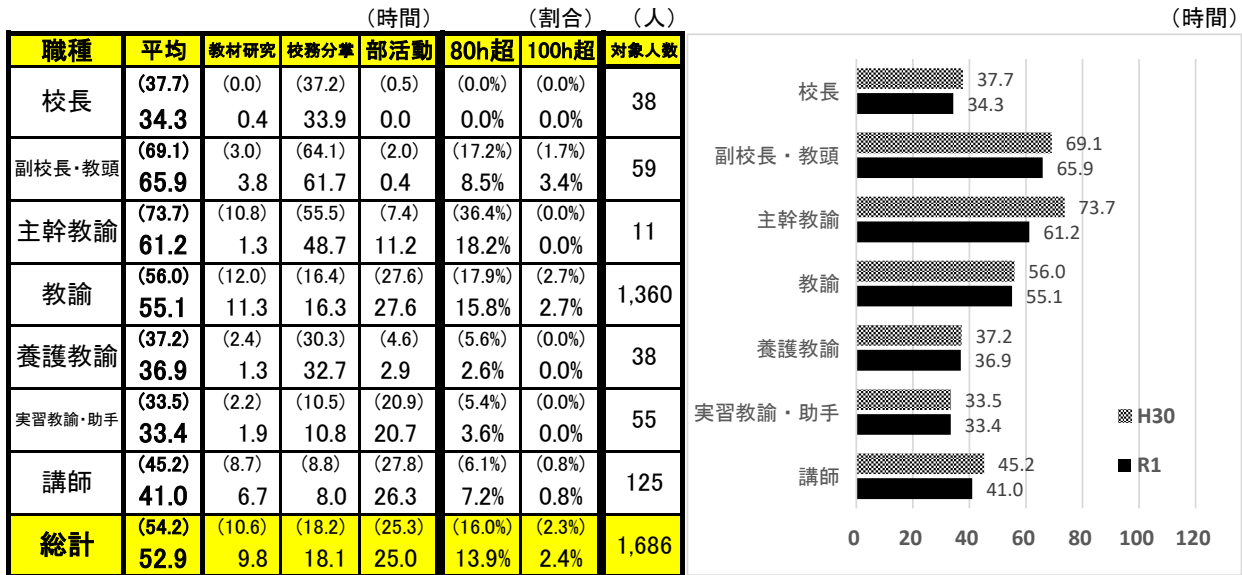
○全体の時間外勤務時間は前年度と比べ増減がないが、教頭、指導教諭、教諭が減少し、主幹教諭が最も長く、次が教頭の順に変わった。

○80時間を超える者の割合は前年度と比べ増加しており、特に主幹教諭が21.5ポイント増加している。

表の項目について

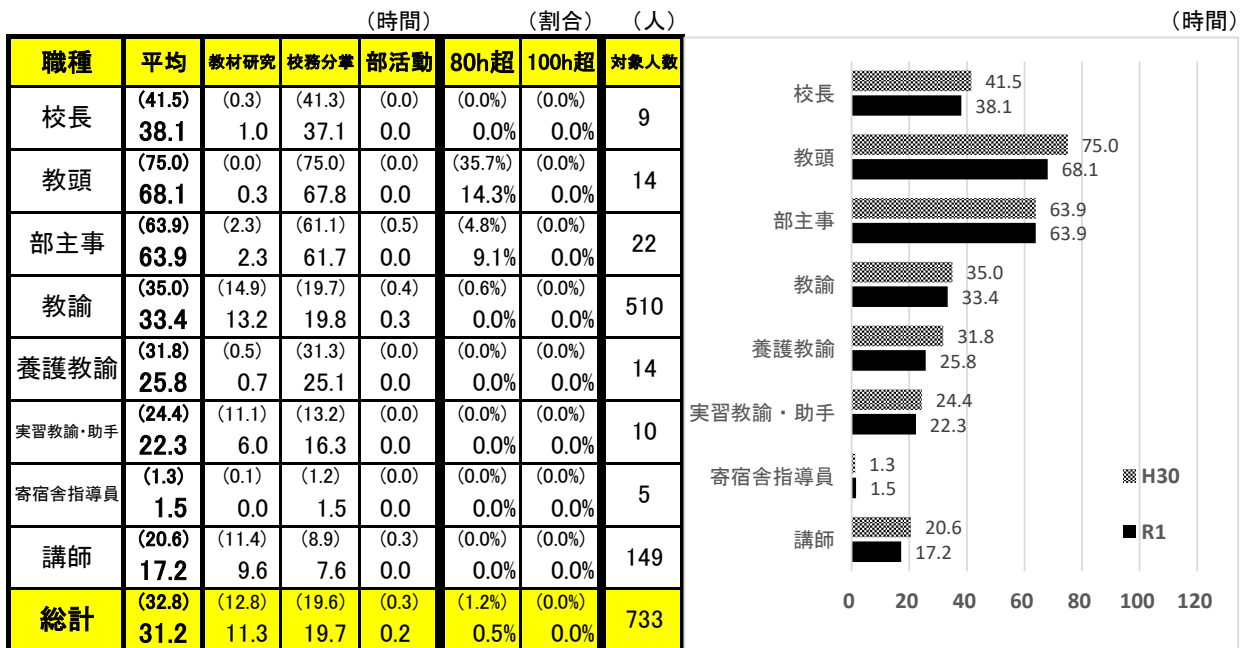
- \* 平均 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均
- \* 教材研究 … 教科に関する仕事に費やした時間（生徒の質問への対応を含む）
- \* 校務分掌 … 担当する校務や担任業務に費やした時間（家庭訪問や生徒との面談を含む）
- \* 80h超 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均が80hを超えた人数の割合
- \* 100h超 … 1ヵ月あたりの時間外勤務時間の平均が100hを超えた人数の割合

③高等学校(全日制)



○時間外勤務時間はすべての職種で前年度と比べ減少し、特に主幹教諭は12.5時間減少している。  
 ○80時間を超える者の割合は前年度と比べ講師を除くすべての職種で減少している。特に、副校長・教頭、主幹教諭、養護教諭の割合は半減している。

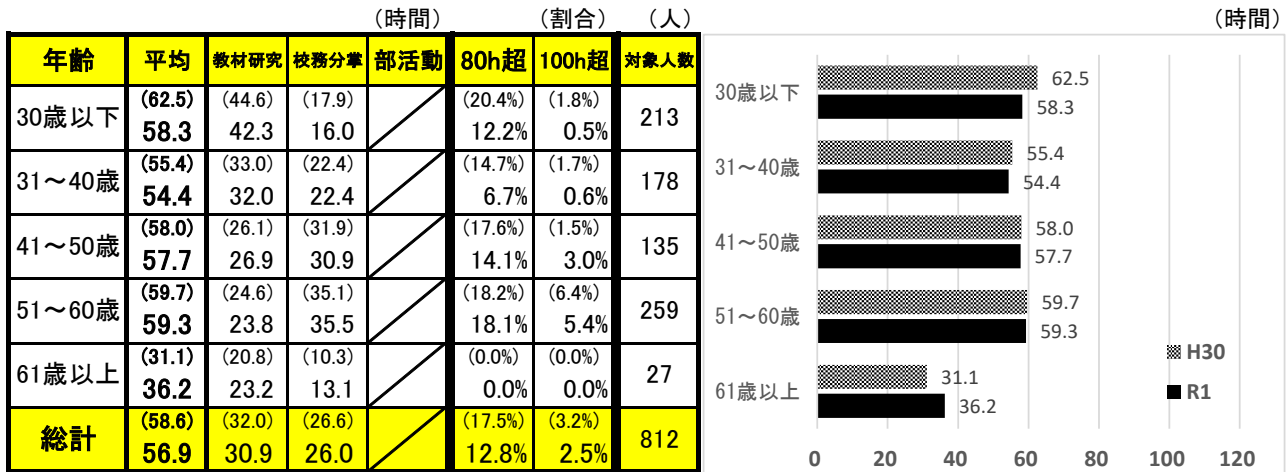
④特別支援学校



○全体の時間外勤務時間は前年度と比べ減少しており、部主事と寄宿舎指導員以外は減少している。  
 ○80時間を超える者の割合は前年度と比べ、部主事は増加しているが、教頭は21.4ポイント減少している。

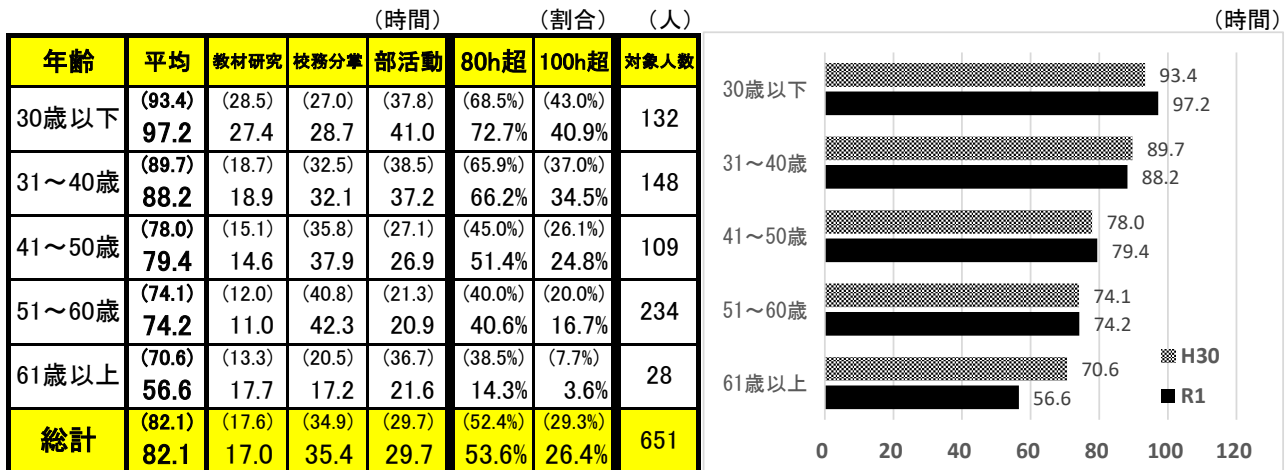
(2)年齢別 (調査対象:全職種)

①小学校



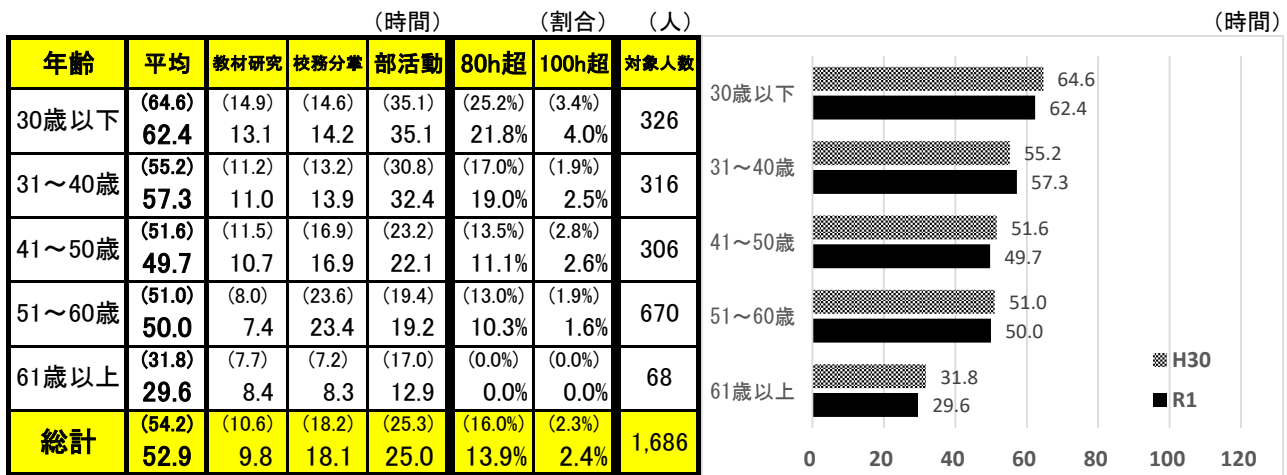
○時間外勤務時間は、60歳以下のすべての年代で前年度と比べ減少しており、特に30歳以下が減少し、51～60歳が最も長く、次が30歳以下の順に変わった。  
 ○80時間を超える者の割合は前年度と比べすべての年代で減少している。  
 ○教材研究は年代が低いほど長く、校務分掌は60歳以下では年代が高いほど長くなる傾向がある。(前年度同様)

②中学校



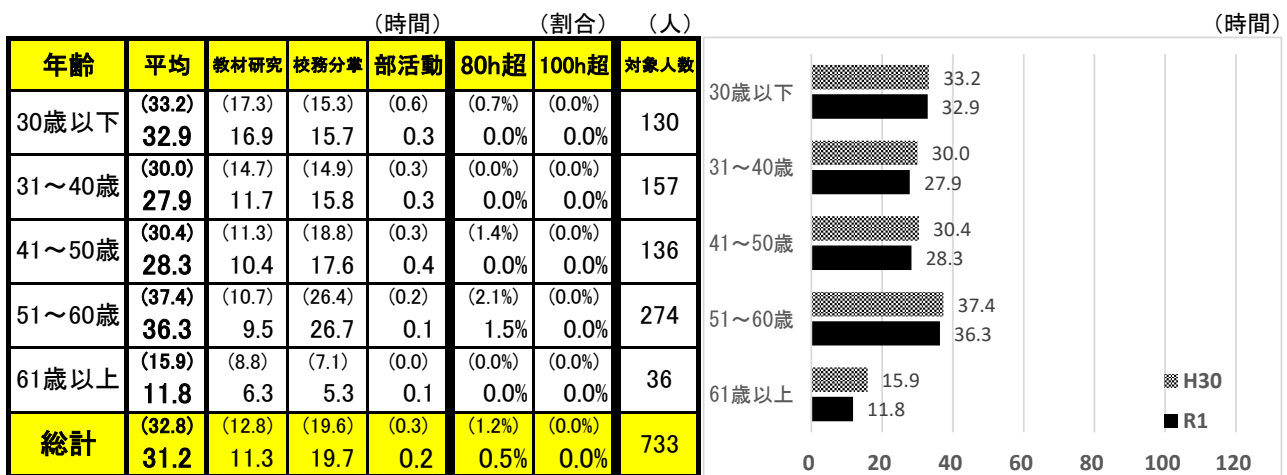
○全体の時間外勤務時間は増減がなかったが、年代が低いほど長くなっている。(前年度同様)  
 ○80時間を超える者の割合は前年度と比べ増加しているが、100時間を超える者の割合は減少している。  
 ○教材研究と部活動は年代が低いほど長く、校務分掌は年代が高いほど長くなる傾向がある。(前年度同様)

③高等学校(全日制)



- 全体の時間外勤務時間は減少しており、31～40歳は部活動増により2.1時間増加したが、その他の年代では減少している。
- 80時間を超える者の割合は前年度と比べ31～40歳を除くすべての年代で減少している。
- 教材研究と部活動は年代が低いほど長く、校務分掌は年代が高いほど長くなる傾向がある。(前年度同様)

④特別支援学校

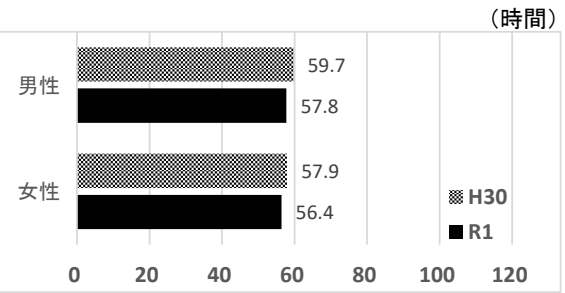


- 時間外勤務時間は前年度と比べすべての年代で減少している。
- 教材研究は年代が低いほど長く、校務分掌は年代が高いほど長くなる傾向がある。(前年度同様)

(3)男女別 (調査対象:全職種)

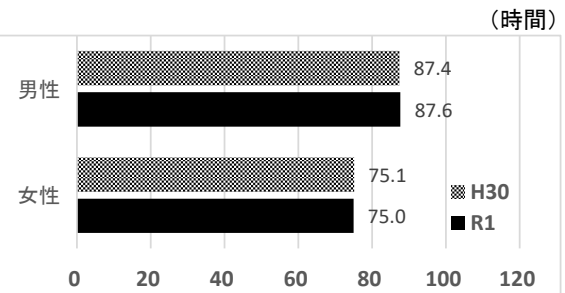
①小学校

男女	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数
男性	(59.7) 57.8	(28.1) 28.1	(31.6) 29.7	/	(20.9%) 14.1%	(4.6%) 2.4%	297
女性	(57.9) 56.4	(34.3) 32.6	(23.6) 23.8	/	(15.5%) 12.0%	(2.3%) 2.5%	515
総計	(58.6) 56.9	(32.0) 30.9	(26.6) 26.0	/	(17.5%) 12.8%	(3.2%) 2.5%	812



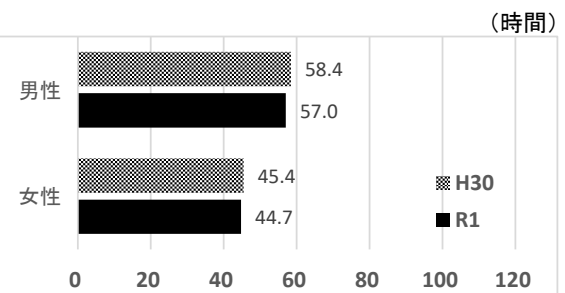
②中学校

男女	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数
男性	(87.4) 87.6	(16.3) 15.9	(36.0) 36.6	(35.1) 35.1	(58.9%) 61.1%	(33.9%) 32.6%	368
女性	(75.1) 75.0	(19.2) 18.5	(33.4) 33.7	(22.5) 22.7	(43.8%) 43.8%	(23.3%) 18.4%	283
総計	(82.1) 82.1	(17.6) 17.0	(34.9) 35.4	(29.7) 29.7	(52.4%) 53.6%	(29.3%) 26.4%	651



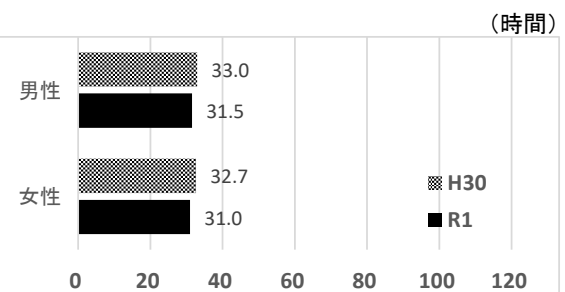
③高等学校(全日制)

男女	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数
男性	(58.4) 57.0	(9.0) 8.2	(18.4) 18.2	(31.0) 30.6	(19.5%) 16.7%	(2.9%) 3.4%	1,117
女性	(45.4) 44.7	(14.0) 13.0	(17.8) 17.8	(13.6) 14.0	(8.8%) 8.3%	(1.3%) 0.4%	569
総計	(54.2) 52.9	(10.6) 9.8	(18.2) 18.1	(25.3) 25.0	(16.0%) 13.9%	(2.3%) 2.4%	1,686



④特別支援学校

男女	平均	教材研究	校務分掌	部活動	80h超	100h超	対象人数
男性	(33.0) 31.5	(12.4) 10.7	(20.1) 20.5	(0.4) 0.3	(1.7%) 1.1%	(0.0%) 0.0%	269
女性	(32.7) 31.0	(13.1) 11.7	(19.3) 19.2	(0.3) 0.2	(0.9%) 0.2%	(0.0%) 0.0%	464
総計	(32.8) 31.2	(12.8) 11.3	(19.6) 19.7	(0.3) 0.2	(1.2%) 0.5%	(0.0%) 0.0%	733



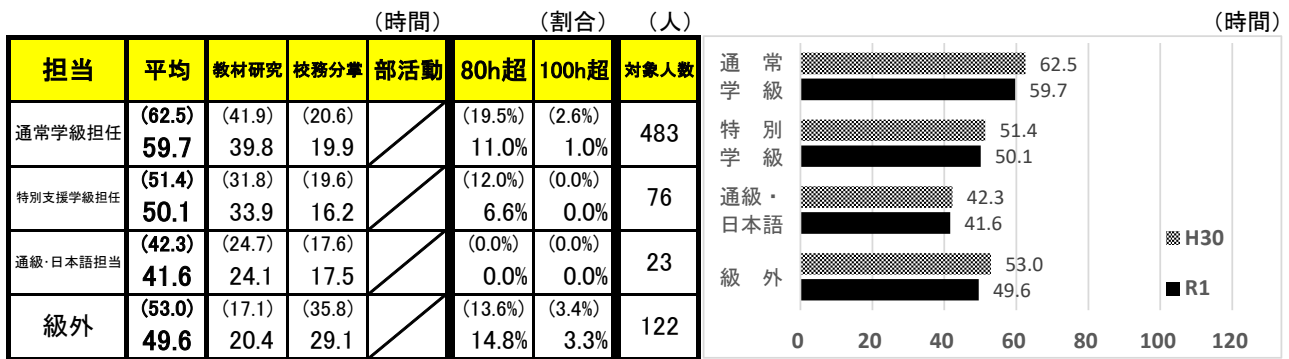
○小学校、特別支援学校においては男女の差は余り見られないが、中学校、高等学校(全日制)においては男性の方が女性よりも約12時間長くなっている。

○前年度と比べ、中学校で増減はなかったが、小学校、高等学校(全日制)、特別支援学校においては、減少している。

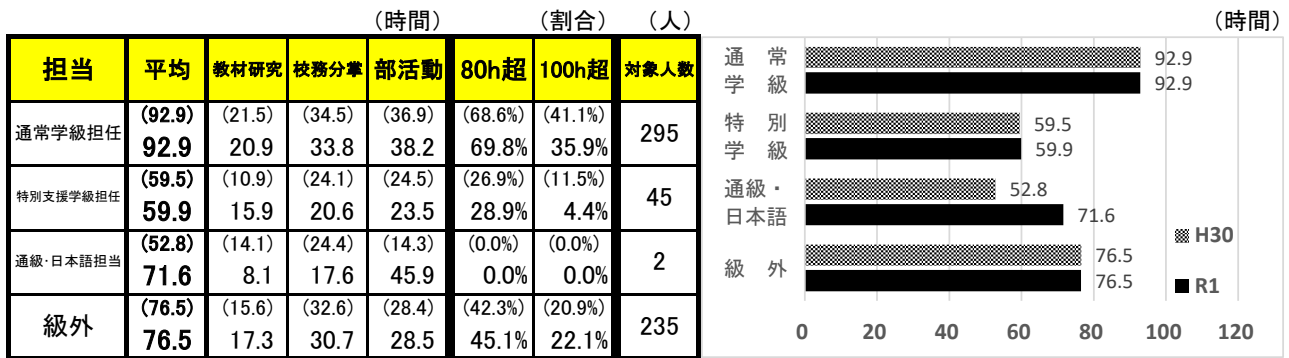


(4)担任の状況（調査対象：主幹教諭、指導教諭、教諭）

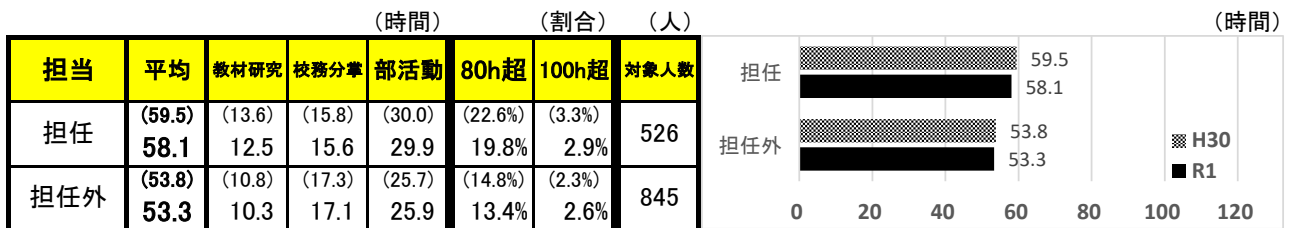
①小学校



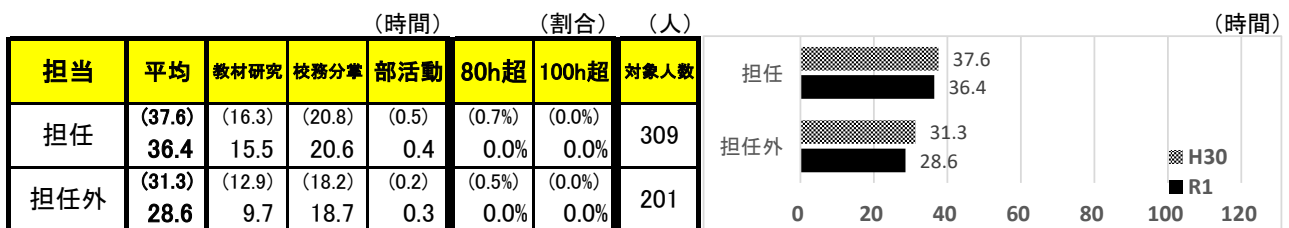
②中学校



③高等学校(全日制)



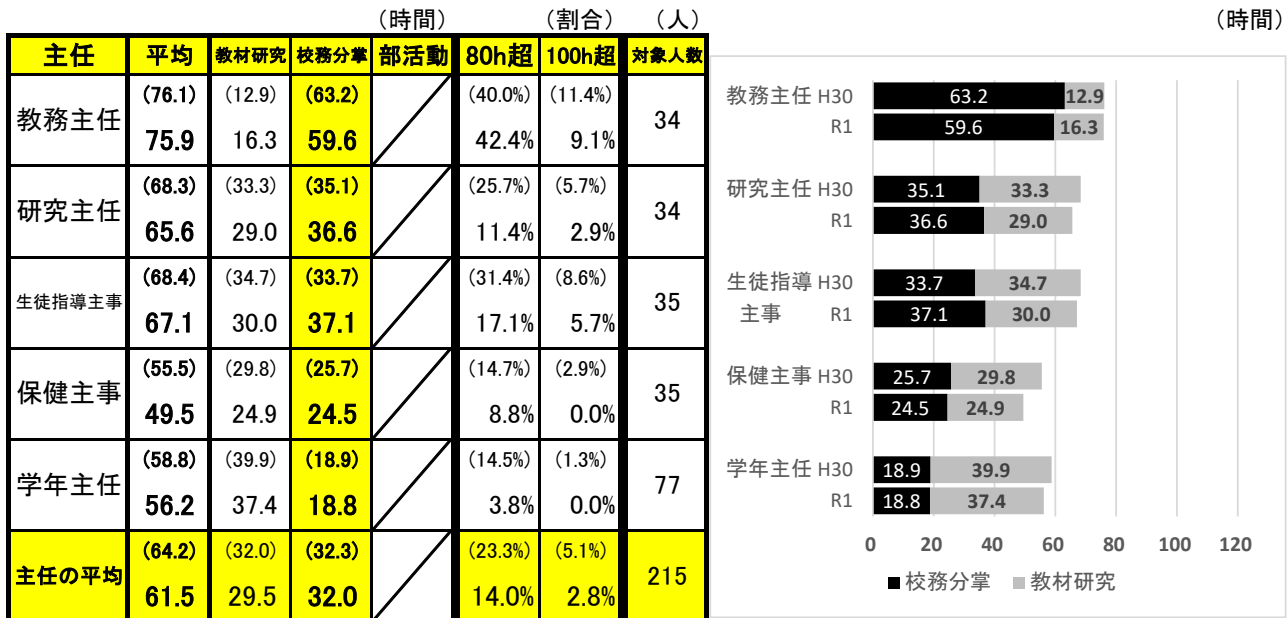
④特別支援学校



○中学校の通級・日本語担当は前年度に比べ増加しているが、それ以外のすべての担当は減少または増減なしとなっている。

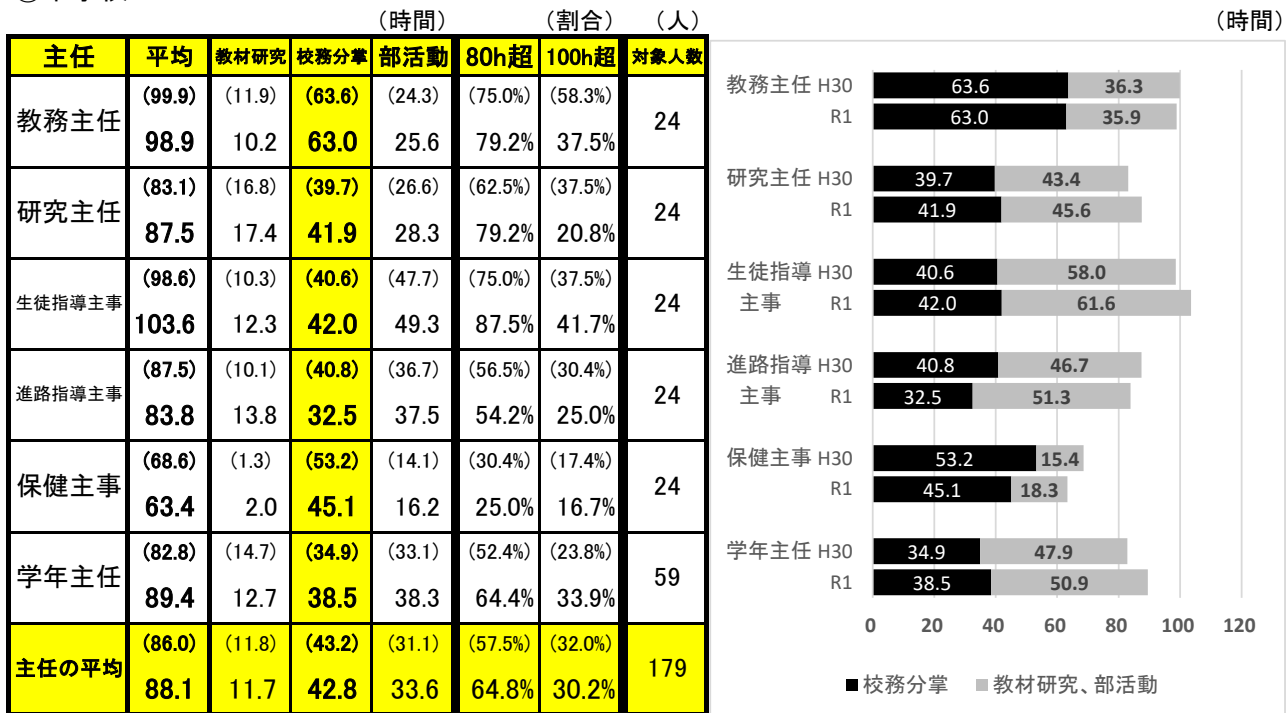
(5)主任の状況（調査対象：主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭）

①小学校



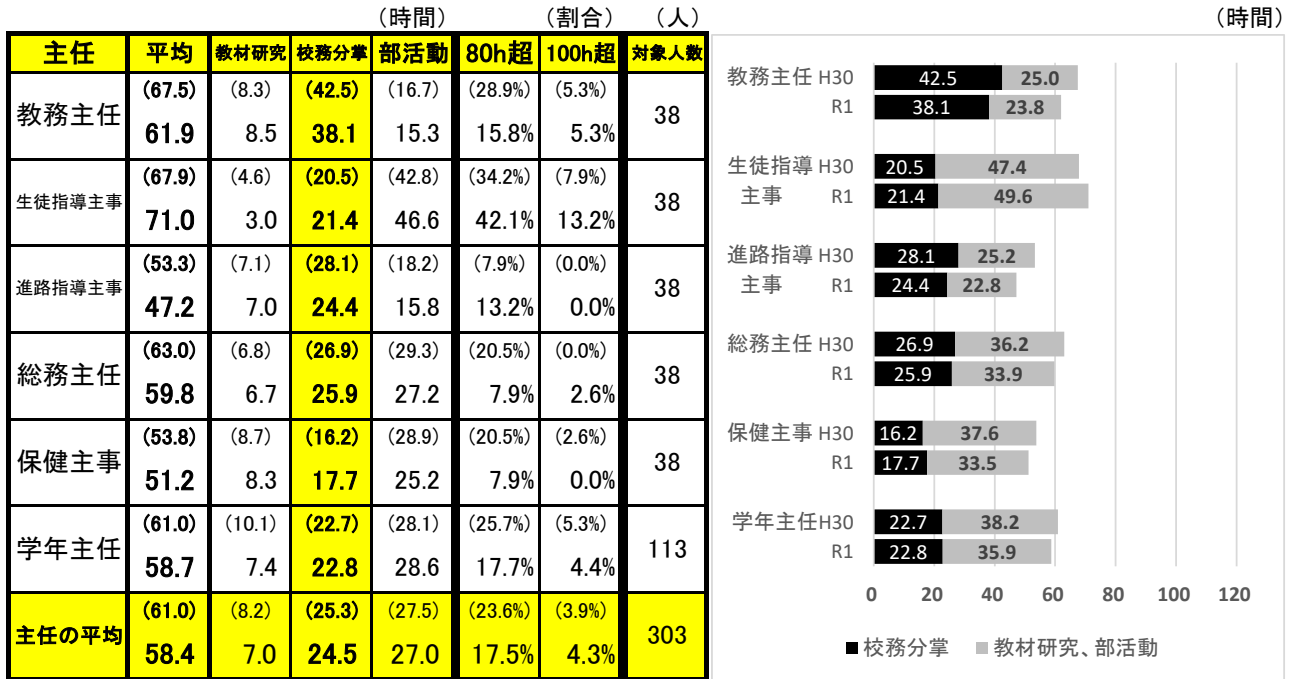
○校務分掌は、教務主任が最も長く、次に生徒指導主事、研究主任の順となっている。  
 ○校務分掌は前年度と比べ、教務主任、保健主事、学年主任が減少し、研究主任、生徒指導主事が増加した。

②中学校



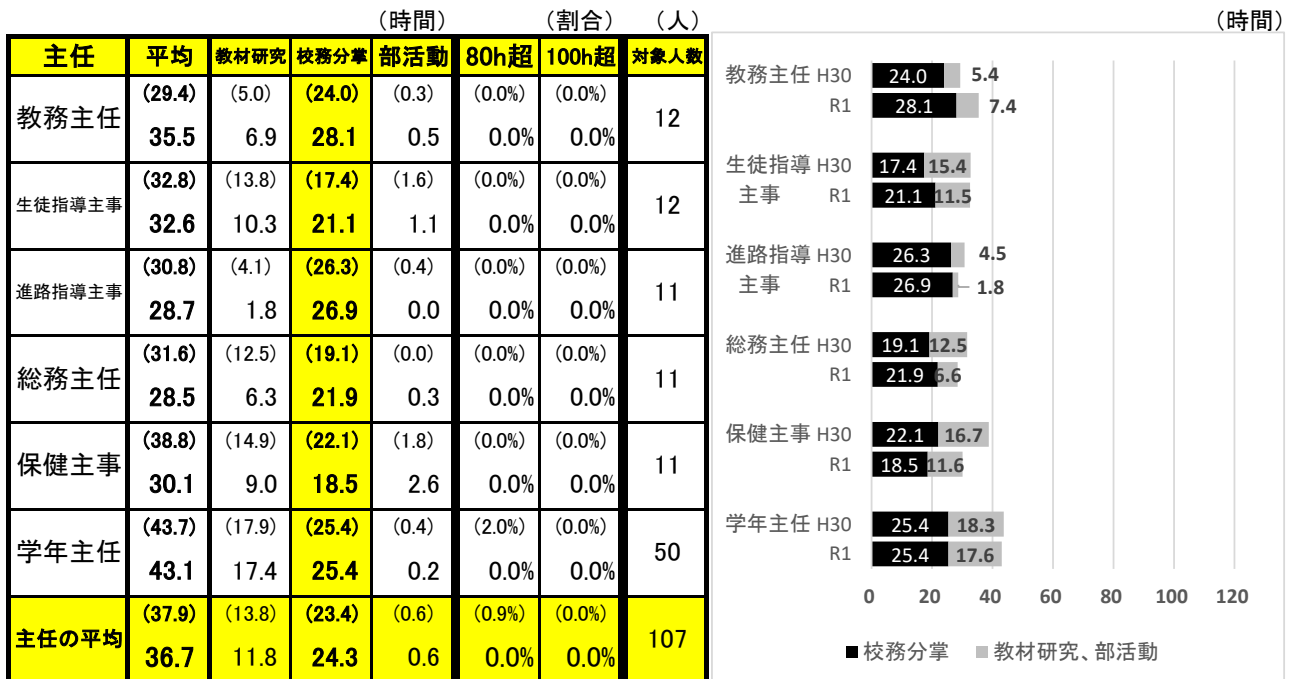
○校務分掌は、教務主任が最も長く、次に保健主事、生徒指導主事の順となっている。  
 ○校務分掌は前年度と比べ、教務主任、進路指導主事、保健主事が減少し、研究主任、生徒指導主事、学年主任が増加した。

③高等学校(全日制)



○校務分掌は教務主任が最も長く、次に総務主任、進路指導主事の順となっている。  
 ○校務分掌は前年度と比べ、教務主任、進路指導主事、総務主任が減少し、生徒指導主事、保健主事、学年主任が増加した。

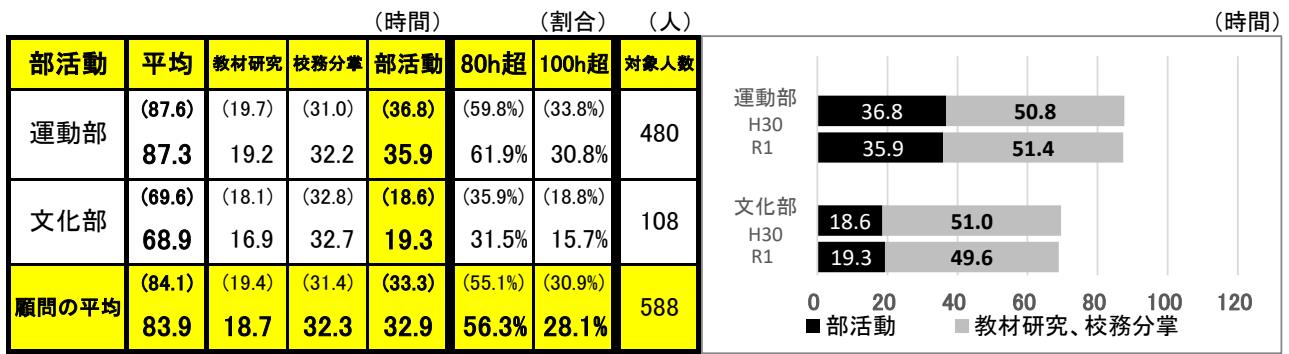
④特別支援学校



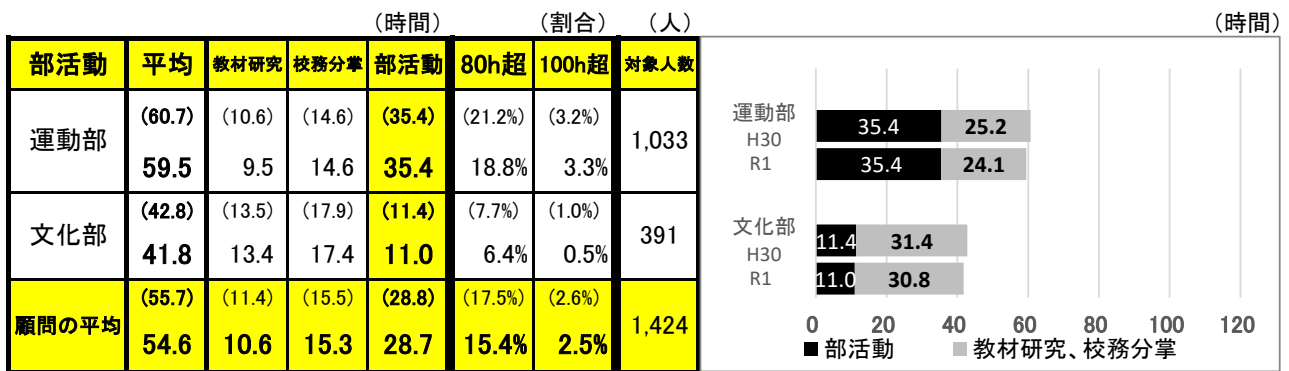
○校務分掌は、教務主任が最も長く、次に進路指導主事、学年主任の順となっている。  
 ○校務分掌は前年度と比べ、保健主事が減少し、教務主任、生徒指導主事、進路指導主事、総務主任が増加した。

(6)部活動顧問の状況 (調査対象:主幹教諭、指導教諭、教諭、実習教諭・助手、講師のうち部活動顧問となっている者)

①中学校



②高等学校(全日制)



- 運動部顧問の部活動指導が前年度と比べ、中学校で0.9時間減少し、高等学校(全日制)は増減がなかった。
- 文化部顧問の部活動指導が前年度と比べ、中学校で0.7時間増加し、高等学校(全日制)で0.4時間減少している。
- 部活動指導は、運動部顧問の方が文化部顧問よりも、中学校で16.6時間、高等学校(全日制)で24.4時間長い。